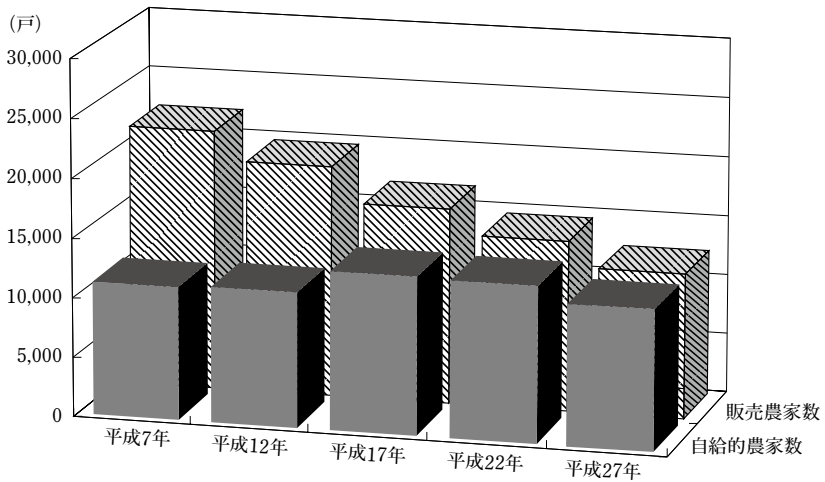


# 7

## 農林水産業

農家数の推移



## 7 農林水産業

60	概況	101
61	農家数	104
62	年齢別農家人口（販売農家）	104
63	農業労働力及び農業就業人口（販売農家）	105
64	経営耕地面積（販売農家）	106
65	農業経営の分析指標	107
66	農業産出額と生産農業所得	107
67	耕地面積	108
68	穀類、野菜類、果樹等の作付延べ面積	108
69	農作物	108
70	畜産	110
71	食料生産力（自給率）（平成27年）	110
72	農地転用許可件数と面積	110
73	森林面積及び蓄積	111
74	造林面積	114
75	伐採面積及び伐採立木材積	114
76	木材（素材）及び林産物生産量	115
77	保有山林面積の規模別林業経営体数	115
78	漁業経営体数	116
79	経営体階層別漁業経営体数	116
80	漁業就業者	117
81	漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数	117
82	漁業部門別及び漁業種類別生産量	118
83	魚種別漁獲量	119
84	水系別内水面漁業漁獲量	120
85	水産加工品生産量	120

## 60 概 況

### 農 業

#### 農家戸数

平成27年の総農家数は2万4552戸で、県総世帯に占める割合は約0.6%である。また、販売農家戸数は1万2685戸で総農家数の51.7%を占めている。販売農家を専・兼業別にみると、専業農家は全体の39.7%で5031戸、第1種兼業農家は全体の10.3%で1301戸、第2種兼業農家は全体の50.1%で6353戸となっており、第2種兼業農家の占める割合が高い。

経営耕地面積規模別にみると、1.0ha未満の農家が9006戸で販売農家全体の71.0%を占め、1.0～2.0haが23.5%、2.0ha以上が5.5%となっている。

#### 農業就業者数

平成27年の農家人口（販売農家）は4万8082人で、県総人口に占める割合は約0.5%である。農業就業人口は2万4195人で、年齢別では60歳以上の割合が69.5%で、年々その割合は高くなっており農業労働力の高齢化が進んでいる。

（農政課）

#### 耕地面積

平成28年の耕地面積は、1万9400haで県土の約8.0%を占めている。年々減少の傾向にあるが、近年では毎年200ha程度の減少にとどまっている。

耕地面積のうち、田は3790ha（構成比19.5%）、畑は1万5700ha（同80.9%）である。全国の畑の比率は45.6%であるので、畑の比率が著しく高いのが本県農業の特徴となっている。

（農地課）

#### 農畜産物

平成28年の農作物の作付延べ面積は、1万8400ha（対前年比98.9%）と微減で推移している。主な作付面積は、野菜8600ha（全体の46.7%）、果樹3180ha（同17.3%）、稲3120ha（同17.0%）、飼肥料作物637ha（同3.5%）となっている。主な作物の収穫量は、だいこん8万8700t、キャベツ7万5600t、トマト1万3200t、すいか1万1900t、みかん2万tである。

平成28年の乳用牛の飼養農家は213戸で、飼養頭数6420頭、生乳の年間生産量3万7779tとなっている。肉用牛の飼養農家は68戸で、飼養頭数4520頭、豚は52戸で7万3100頭、採卵鶏は55戸で114万6000羽となっている。

平成27年の野菜などの生産量を1人当たり消費量に換算すると、野菜は255万人分、果実は72万人分、牛乳は112万人分、鶏卵は97万人分、豚肉は54万人分に相当し、本県の農業は県民の食生活に大きく寄与している。

（農業振興課、畜産課）

#### 農業産出額

平成28年の農業産出額は846億円（対前年比104.7%）で、構成比は野菜56.3%、畜産19.5%、果実・花き16.2%となっている。

#### 農家経済

平成27年度の1戸当たりの農家所得は7690千円（対前年比12.2%減）で、このうち農業所得は884千円で前年に比べ36.8%増、農外所得は5374千円で、前年に比べ17.8%減となっている。

農業依存度は14.1%（前年9.0%）で、農外所得が高い割合を占めている。

本県の土地生産性は高く、平成27年度の耕地10a当たりの生産性（付加価値額）は、全国平均が70千円であるのに対し、113千円となっている。

（農政課）

## 森林・林業

### 森林の概況

本県の森林面積は、平成28年3月現在9万4885haで、県土面積の39%を占めている。このうち国有林を除いた森林（民有林）の面積は8万4226haで全森林の89%を占め、そのうちの立木地面積は、スギ・ヒノキを中心とする人工林が3万1964ha、天然林は4万8339haとなっており、民有林立木地に対する割合は、人工林40%、天然林60%である。人工林の林齢構成は、36年生以上の森林が83%を占めており、資源の成熟化が進んでいる。

森林は、水資源のかん養、県土の保全、スポーツ・レクリエーションの場の提供、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止など多くの公益的機能をもつ多面的資源であり、県民生活において、その果たす役割は極めて重要である。

### 地域特性

本県の森林は、その地域の特性から次の3地域に大別できる。

#### 1 里山城

概ね標高300m未満にある約3万1000haの森林地域である。県の東部から中部、三浦半島及び西部に至る市街地及び市街地周辺の丘陵性の森林であり、コナラ・クヌギ等広葉樹が多い。木材生産はほとんど行われていないが、都市化の進展にともない生活環境保全林としてかけがえのない森林である。

#### 2 山地域

概ね標高300～800m未満にある約4万4000haの森林地域である。丹沢山地や箱根外輪山を中心としてスギ、ヒノキの人工林が多く、古くから林業活動が行われてきた地域である。また、宮ヶ瀬湖・相模湖・丹沢湖等のダム上流の森林は水源かん養林として重要な役割を担っている。さらに首都圏の森林レクリエーションの場として多くの人々に利用されている地域である。

#### 3 奥山城

概ね標高800m以上の丹沢の奥地や箱根を中心とした急峻な地形の多い、約2万haの森林地域である。この地域はブナを始めとする天然林が多く、県下で最も原生的な自然が残っている。かながわの原風景とも言うべき貴重な自然であり、野生動物を含めた森林生態系を保全していくことが重要である。

### 森林・林業の現状

昭和40～50年代以降、安価な外国産材の輸入や代替材の普及などによる木材価格の低迷や経営コストの上昇により採算性が悪化したことに加え、林業従事者の高齢化や減少、不在村所有者の増加、薪炭需要の激減などにより、林業が低迷し手入れが十分に行われず、荒廃した森林が増加していた。水源地域の森林は、良質な水や清浄な空気を育む母体として、県民一人ひとりの生活に欠かせない重要な役割を担っているが、そのまま放置すれば、その働きが損なわれる恐れが強まっていった。

そこで、県では、荒廃の進む私有林の公的管理・支援を行うため、平成9年度から「水源の森づくり事業」を開始した。平成19年度からは、本事業を「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」に位置づけ、加速化して取り組んでおり、適正に管理されている森林は着実に増加している。

一方で、県産木材の有効活用への支援を通じて間伐を促進し、森林の適正な管理を図るため、平成17年度から県産木材の生産対策、加工対策、消費対策にわたる総合的な取組を進めており、木材の生産量は着実に増加し、平成28年度の木材生産量は3万2239m<sup>3</sup>となっている。

このほか、荒廃した県内の森林再生には長い年月と県民の支援・協力が必要なことから、平成18年度に、県内の森林全体の再生の方向とめざす姿を示した「かながわ森林再生50年構想」

をとりまとめ、県民とめざす姿を共有し、協働して森林づくりを進めている。

(森林再生課)

## 水産業

本県の水産業をめぐる現状は、生産者価格の低迷や水産資源の減少、漁業就業者の高齢化、マグロ類資源に対する国際的な漁業規制の強化などにより厳しさを増している。一方、県民の「新鮮で安全な地場産水産物に親しみたい・海・川とふれあいたい」といった要望は年々高まりつつある。

そこで、県では、このような県民からの期待に応えるため、平成17年3月に「かながわ水産業活性化指針」を策定し、平成28年3月に改定した。この指針では、10年後（平成37年）の水産業のめざす姿を定め、これを実現するために重点的に取り組む施策を明らかにした。現在、この指針を基に水産業の振興に向けた各施策を展開している。

平成27年の本県の海面漁業・養殖業生産量は、3万6194トン（漁業3万5165トン、養殖業1029トン）であり、全国の海面漁業・養殖業生産量461万712トン（漁業354万1695トン、養殖業106万9017トン）の0.8%であった。

平成25年の漁業センサスに基づく漁業経営体数は1157経営体、漁業就業者数は2273人、漁船隻数2096隻である。漁港は25港（平成28年4月1日現在）で、この他川崎港を除く6港湾には漁港と同様の機能を備えた区域があり、漁業活動に利用されている。

平成27年の本県の漁業部門別生産量は、遠洋漁業1万8371トン、沖合漁業655トン、沿岸漁業（海面養殖を含む）1万7168トンである。遠洋漁業では、主に遠洋まぐろはえ縄が行われており、前年に比べ5075トン（38.2%）増加した。沖合漁業では、主にさばたもすくいやきんめだい等の底魚釣りが行われており、前年に比べ、342トン（34.3%）減少した。沿岸漁業では、主に大・小型定置網漁業、中・小型まき網漁業、さば釣漁業、刺網漁業、小型底びき網漁業、海面養殖業等が行われており、前年に比べ1649トン（8.8%）減少した。

魚種別生産量では、かつおが6450トン、めばちが4708トン、きはだが3534トン、かたくちいわしが3517トン、さば類が3132トンで、これらの5種で全体の59.0%を占めている。

海面養殖業では、主にわかめ、のり、こんぶの養殖が行われており、生産量は1029トンで前年に比べ1トン（0.1%）減少した。

平成27年の内水面漁業・養殖業の生産量は471トン（漁業414トン、養殖業57トン）である。内水面漁業の主要魚種はあゆ、うぐい、おいかわであり、前年に比べ8トン（2.0%）増加した。内水面養殖業では、あゆ、にじます等が生産され、生産量は前年に比べ4トン（7.5%）増加した。

注意：海面漁業生産統計調査等の結果公表数値は属人主義であることから、国立研究開発法人水産研究教育機構（横浜市西区）に所属する全国の調査船等の漁獲実績のデータは、本部のある横浜市西区に計上される。

ここでは、上記センターの漁獲実績を除くとともに、併せて県水産技術センター分の数値も除いたもので記述したため、経営体数・生産量等は関東農政局神奈川県拠点公表する海面漁業生産統計調査等の統計数値とは異なる。

(水産課)

## 61 農 家 数

単位 戸 (各年 2 月 1 日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 17 年	22 年	27 年
総 農 家 数	29,681	27,996	24,552
自 給 的 農 家 数	13,267	13,133	11,867
販 売 農 家 数	16,414	14,863	12,685
専 業 農 家	4,479	4,864	5,031
第 1 種 兼 業 農 家	2,612	2,092	1,301
第 2 種 兼 業 農 家	9,323	7,907	6,353
経営耕地面積規模別農家数(販売農家)			
0.5ha 未 満	5,566	4,679	4,026
0.5 ~ 1.0	6,575	6,092	4,980
1.0 ~ 1.5	2,601	2,398	2,079
1.5 ~ 2.0	1,054	1,014	900
2.0ha 以 上	618	680	700

- (注) 1 「農家」とは経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯または過去1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯。  
 2 「販売農家」とは経営耕地面積が30アール以上、または農産物販売金額が50万円以上の農家でこれ以外は「自給的農家」。  
 3 「第1種兼業農家」とは、農業所得を主とする兼業農家をいい、「第2種兼業農家」とは農業所得を従とする兼業農家をいう。

## 62 年 齢 別 農 家 人 口 (販 売 農 家)

単位 人 (各年 2 月 1 日現在) 農林業センサス (農林業経営体調査) 結果

区 分	平成 17 年	22 年	27 年	
計	<b>73,582</b>	<b>61,951</b>	<b>48,082</b>	
小 計	36,537	30,762	24,098	
男	14 歳 以 下	3,913	2,815	1,773
	15 ~ 29	6,427	4,911	3,306
	30 ~ 59	13,577	10,825	8,018
	60 ~ 64	2,263	2,548	2,275
	65 歳 以 上	10,357	9,663	8,726
小 計	37,045	31,189	23,984	
女	14 歳 以 下	3,780	2,701	1,713
	15 ~ 29	6,061	4,698	3,090
	30 ~ 59	12,623	10,209	7,465
	60 ~ 64	2,603	2,342	2,092
	65 歳 以 上	11,978	11,239	9,624

## 63 農業労働力及び農業就業人口（販売農家）

### 1. 従事状況別農業労働力（販売農家）

単位 人 (各年2月1日現在) 農林業センサス（農林業経営体調査）結果

年 別	農 業 従 事 者 総 数			農 業 就 業 人 口			基幹的農業従事者数		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成17年	48,758	26,097	22,661	35,604	16,855	18,749	27,063	15,275	11,788
22年	42,696	22,881	19,815	28,331	14,756	13,575	24,046	14,025	10,021
27年	33,458	18,309	15,149	24,195	12,720	11,475	20,302	12,053	8,249

- (注) 1 「農業従事者」とは、15歳以上の農家世帯員のうち、過去1年間に何日かでも自営農業に従事した者。  
 2 「農業就業人口」とは、農業従事者のうち「自営農業だけに従事した者」と「その他の仕事（兼業）にも従事したが自営農業従事日数の方が多い者」の合計。  
 3 「基幹的農業従事者」とは、農業就業人口のうち、自営農業を主な仕事としている者。

### 2. 年齢別農業就業人口（販売農家）

単位 人 (各年2月1日現在) 農林業センサス（農林業経営体調査）結果

区 分		平 成 17 年	22 年	27 年
計		35,604	28,331	24,195
小 計		16,855	14,756	12,720
{	男			
	15 ~ 29	1,536	701	693
	30 ~ 59	4,810	4,132	3,272
	60 ~ 64	1,644	1,706	1,520
	65 歳 以 上	8,865	8,217	7,235
小 計		18,749	13,575	11,475
{	女			
	15 ~ 29	747	285	306
	30 ~ 59	6,758	3,950	3,110
	60 ~ 64	2,249	1,604	1,433
	65 歳 以 上	8,995	7,736	6,626

## 64 経営耕地面積（販売農家）

（各年2月1日現在）農林業センサス（農林業経営体調査）結果

市町村	経営耕地のある 農業経営体数	経営耕地 総面積	田	畑	樹園地
	経営体	a	a	a	a
平成17年	16,358	1,303,754	309,197	703,057	291,500
22年	14,794	1,235,995	298,956	672,009	265,030
27年	12,591	1,085,018	260,576	608,970	215,472
横浜市	2,006	163,921	12,620	125,034	26,267
川崎市	593	34,774	1,284	22,711	10,779
相模原市	557	40,479	5,495	31,035	3,949
横須賀市	351	35,939	834	32,403	2,702
平塚市	1,076	101,142	60,783	37,807	2,552
鎌倉市	62	5,429	428	4,611	390
藤沢市	668	66,231	10,609	45,068	10,554
小田原市	1,172	104,738	30,296	18,403	56,039
茅ヶ崎市	340	26,101	4,250	19,792	2,059
逗子市	X	X	X	X	X
三浦市	709	93,399	545	92,164	690
秦野市	716	57,903	9,277	37,217	11,409
厚木市	647	50,779	28,456	18,786	3,537
大和市	178	13,563	991	9,902	2,670
伊勢原市	637	66,019	30,275	24,795	10,949
海老名市	338	33,657	17,687	14,865	1,105
座間市	145	11,349	5,934	5,231	184
南足柄市	501	35,112	10,400	7,573	17,139
綾瀬市	190	16,836	2,039	12,773	2,024
葉山町	17	898	121	712	65
寒川町	168	12,262	4,300	6,965	997
大磯町	149	11,644	1,358	5,273	5,013
二宮町	78	5,675	137	2,417	3,121
中井町	272	23,489	1,459	12,489	9,541
大井町	230	17,717	5,994	5,988	5,735
松田町	109	6,022	1,256	1,726	3,040
山北町	177	10,332	1,641	2,456	6,235
開成町	142	10,042	8,186	967	889
箱根町	X	X	X	X	X
真鶴町	35	2,902	10	171	2,721
湯河原町	171	13,846	146	1,632	12,068
愛川町	128	11,395	3,600	7,168	627
清川村	24	1,131	131	771	229

(注) 1 「農業経営体」とは、農産物の生産を行うかまたは委託を受けて農業作業を行い、生産に係る面積・頭数が規定の規模以上に該当する事業を行う者をいう。

2 経営耕地とは、調査日現在で農林業経営体が経営している耕地(けい畔を含む田、畑、樹園地)をいい、自ら所有している耕地(自作地)と他から借りて耕作している耕地(借入地)の合計の面積である。  
 経営耕地＝所有地(田、畑、樹園地)－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地



## 65 農業経営の分析指標

農家1戸当たり

農業経営統計調査

区 分	平成26年	27年	28年
付 加 価 値 額 (千円)	789	985	…
農 業 所 得 率 ( % )	22.4	27.6	…
農 業 依 存 度 ( % )	9.0	14.1	…
集 約 度			
耕地10アール当たり自営農業労働時間 (時間)	193	174	…
耕地10アール当たり農業固定資産額 (千円)	270	219	…
生 産 性 ( 付 加 価 値 額 )			…
経営耕地面積10アール当たり (千円)	95	113	…
自営農業労働1時間当たり (円)	491	650	…
農業固定資産千円当たり (円)	350	516	…

## 66 農業産出額と生産農業所得

単位 億円

生産農業所得統計

区 分	平成26年	27年	28年
<b>農 業 産 出 額 計</b>	<b>781</b>	<b>808</b>	<b>846</b>
耕 種 小 計	626	644	678
米	35	29	32
麦 類	0	0	0
雑 穀 豆 類	2	3	3
い も 類	15	19	19
野 菜	433	442	476
果 実	80	87	86
花 き	52	53	51
工 芸 農 作 物	2	2	2
そ の 他	8	8	9
畜 産 小 計	153	162	165
生 乳	47	46	44
豚	48	52	54
鶏 卵	41	47	47
そ の 他	16	17	20
加 工 農 産 物	2	3	3
<b>生 産 農 業 所 得</b>	<b>295</b>	<b>267</b>	<b>310</b>

## 67 耕 地 面 積

単位 ha

(各年7月15日現在) 作物(面積) 統計調査結果

年 別	田	畑	作物(面積)		
			普通畑	樹園地	牧草地
平成26年	3,890	15,800	12,000	3,780	72
27年	3,850	15,700	11,900	3,730	72
28年	3,790	15,700	12,000	3,680	-

(注) 「耕地」とは農作物の栽培(生産物を得ることを目的として作物を肥培管理すること。)を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

## 68 穀類、野菜類、果樹等の作付延べ面積

単位 ha

作物(面積) 統計調査結果

年 別	作付延べ面積	水 稲	陸 稲	小 麦	野 菜	果 樹	飼肥料作物
平成26年	18,700	3,140	11	36	8,710	3,260	723
27年	18,600	3,130	7	37	8,700	3,210	701
28年	18,400	3,120	5	36	8,600	3,180	637

(注) 1 水稲、陸稲、小麦は子実用作付面積である。  
 2 各年水稲及び果樹は7月15日現在、それ以外はそれぞれの収穫時期

## 69 農 作 物

### 1. 主な農作物の収穫量

作物(作況) 統計調査結果

年 別	水 稲		陸 稲		小 麦		野 菜 類	果 樹
	収穫量	10a当たり収量	収穫量	10a当たり収量	収穫量	10a当たり収量		
	t	kg	t	kg	t	kg	t	t
平成26年	15,700	500	12	113	100	278	276,718	33,143
27年	15,200	485	15	214	106	286	274,755	34,716
28年	15,400	495	10	207	96	267	276,900	31,814

(注) 1 水稲、陸稲、小麦は子実用の収穫量  
 2 野菜は調査対象41品目、果樹は調査対象14品目の収穫量  
 3 野菜の平成26年、27年、果樹の平成27年、28年の収穫量は全国調査中間年のため、調査対象外品目は、全国直近調査年の値(農業振興課調)

### 2. 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量

作物(作況) 統計調査結果

年 別	豆 類						野 菜 類					
	大 豆			だ い こ ん			春植えばれいしょ			さ と い も		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	39	164	64	1,150	7,810	89,800	428	1,890	8,090	435	1,420	6,180
27年	40	177	71	1,150	7,760	89,200	425	1,850	7,860	435	1,380	6,000
28年	39	162	63	1,130	7,850	88,700	415	1,680	6,970	435	1,380	6,000

## 69 農 作 物 (つづき)

### 2. 主な農作物の品目別作付面積、単位収量、収穫量 (つづき) 作物 (作況) 統計調査結果

年 別	野 菜 類											
	キ ャ ベ ツ			ほうれんそう			ね ぎ			き ゅ う り		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	1,660	4,490	74,600	682	1,180	8,050	365	2,450	8,950	274	3,560	9,760
27年	1,660	4,530	75,200	682	1,190	8,120	364	2,380	8,680	274	3,470	9,500
28年	1,610	4,700	75,600	680	1,240	8,430	360	2,390	8,620	271	4,240	11,500

年 別	野 菜 類											
	な す			ト マ ト			か ぶ			こ ま つ な		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	179	2,310	4,130	263	4,710	12,400	102	3,040	3,100	414	1,580	6,540
27年	179	2,330	4,170	263	4,640	12,200	102	2,920	2,980	413	1,500	6,200
28年	177	2,330	4,120	263	5,020	13,200	102	3,030	3,090	412	1,480	6,100

年 別	野 菜 類											
	カリフラワー			ブロッコリー			か ぼ ち ゃ			さ や い ん げ ん		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	38	1,380	524	131	1,120	1,470	212	1,720	3,650	101	758	766
27年	38	1,420	540	130	1,110	1,440	214	1,690	3,620	101	730	737
28年	38	1,470	559	127	1,190	1,510	216	1,610	3,480	100	784	784

年 別	野 菜 類						果 樹					
	え だ ま め			す い か			み か ん			日 本 な し		
	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	作付面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	318	867	2,760	382	3,170	12,100	1,230	1,700	20,900	242	2,140	5,180
27年	318	829	2,640	379	3,110	11,800	1,210	1,890	22,900	240	2,020	4,850
28年	318	876	2,790	376	3,170	11,900	1,190	1,680	20,000	236	2,090	4,930

年 別	果 樹					
	く り			キウイフルーツ		
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量
	ha	kg	t	ha	kg	t
平成26年	451	86	388	141	1,400	1,970
27年	430	84	361	138	1,430	1,970
28年	424	87	369	137	1,370	1,880

(注) 野菜類、豆類、果樹は全国調査の中間年に実施する本県の主産県調査対象品目(全国作付面積の概ね8割を占めるまでの都道府県で収穫される品目)を掲載している。

# 70 畜 産

## 1. 家畜の飼養農家数、飼養数

(各年2月1日現在) 畜産統計調査結果

年別	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏(含種鶏)	
	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	頭数	飼養農家数	羽数
平成26年	262	7,220	79	4,660	57	67,000	56	1,000
27年	249	6,750	69	4,570	...	...	...	1,061
28年	213	6,420	68	4,520	52	73,100	55	1,146

(注) 平成27年は2015年農林業センサス実施年のため、豚調査、採卵鶏調査は休止した。

## 2. 畜産物生産量 牛乳乳製品統計調査結果、畜産課調、畜産物流(鶏卵流通統計)調査結果

年別	生乳	豚肉	鶏卵
平成26年	41,154 t	10,866 t	18,996 t
27年	39,430 t	10,372 t	19,047 t
28年	37,779 t	10,453 t	18,862 t

(注) 豚肉は畜産課調

# 71 食料生産力(自給率)(平成27年)

作物統計、農業振興課調、畜産課調

	水稲	野菜	果実	鶏卵	飲用牛乳等	豚肉
1人当り消費量(粗食料)kg	60.2	104.4	48.3	19.7	35.3	19.3
県内需要量(1,000 t)	549.4	952.8	440.8	179.8	321.7	176.1
〃生産量(1,000 t)	15.2	265.8	34.6	19.0	39.4	10.4
〃生産力(%)	3	28	8	11	12	6
(万人分)	25	255	72	97	112	54

- (注) 1 1人当り消費量は「食料需給表」27年概算値(速報値)、飲用牛乳等は畜産課調  
 2 県内需要量は27.10.1 県人口9,126,214人×1人当り消費量、飲用牛乳等は畜産課調  
 3 水稲、野菜(ばれいしょを除く)、果実の生産量は「作物統計」「農業振興課調」  
 4 飲用牛乳等の生産量は生乳生産量「牛乳乳製品統計調査」  
 5 鶏卵は「畜産物流通(鶏卵流通統計)調査」、豚肉は「畜産課調」

# 72 農地転用許可件数と面積

農地課調

区分	総数		許可に係るもの			届出に係るもの		
	件数	面積	件数	うち大臣許可4ha超	面積	うち大臣許可4ha超	件数	面積
平成26年	6,043	273.7 ha	561	0	50.3	0.0	5,482	223.4 ha
27年	6,147	301.0 ha	639	1	68.4	4.4	5,508	232.6 ha
28年	6,115	296.5 ha	805	0	69.0	0.0	5,310	227.5 ha
農一般住家住宅	45	1.8	22	0	0.9	0.0	23	0.9
集学団住校	3,163	102.4	161	0	6.7	0.0	3,002	95.7
公道	940	49.3	16	0	1.6	0.0	924	47.7
園水路	21	2.2	8	0	1.1	0.0	13	1.1
公道	10	1.5	2	0	0.3	0.0	8	1.2
官公庁	165	4.5	21	0	0.8	0.0	144	3.7
工公	59	7.6	28	0	4.4	0.0	31	3.2
店通	31	3.6	1	0	0.1	0.0	30	3.5
流通	172	15.5	17	0	3.5	0.0	155	12.0
ゴルフ	13	1.1	8	0	0.8	0.0	5	0.3
その他	8	1.3	3	0	0.3	0.0	5	1.0
その他	1,320	96.7	471	0	45.7	0.0	849	51.0
その他	6	0.8	0	0	0.0	0.0	6	0.8
その他	162	8.2	47	0	2.8	0.0	115	5.4

- (注) 1 農地法第4条及び第5条の規定による許可、届出の件数、面積。  
 2 市街化区域内は農業委員会への届出、その他の区域は知事又は農林水産大臣(4haを超えるもの)の許可による。  
 3 国又は県等が転用する場合は許可・届出を要しない。

### 73 森林面積及び蓄積

#### 1. 森林の所有形態別面積

単位 ha

森林再生課調

年	計	国有林	民有林
平成28年	94,885	10,659	84,226

- (注) 1 神奈川県地域森林計画書(平成28年3月変更)による  
 2 民有林とは、県有・市町村有の公有林と私有林の総称

#### 2. 国 有 林 (各年4月1日現在) 関東森林管理局調

市町村別	面 積					
	総 数	林 地				除 地
		計	人工林	天然林	無立木地	
	ha	ha	ha	ha	ha	ha
平成27年度	9,030	8,408	3,713	4,685	10	622
28年度	9,030	8,408	3,713	4,685	10	622
29年度	9,030	8,408	3,713	4,685	10	622
相模原市	675	632	591	41	-	43
秦野市	648	601	113	488	-	47
山北町	6,217	5,771	2,359	3,402	10	446
箱根町	1,405	1,326	585	741	-	79
湯河原町	85	79	65	14	-	6

市町村別	蓄 積										
	総 数	人 工 林				天 然 林			除 地		
		計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	
	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
平成27年度	1,511,669	926,502	865,437	61,065	584,992	86,783	498,209	175	153	22	
28年度	1,511,669	926,502	865,437	61,065	584,992	86,783	498,209	175	153	22	
29年度	1,511,669	926,502	865,437	61,065	584,992	86,783	498,209	175	153	22	
相模原市	158,497	151,508	141,267	10,241	6,989	2,076	4,913	-	-	-	
秦野市	75,416	41,648	39,919	1,729	33,768	1,511	32,257	-	-	-	
山北町	1,000,176	527,632	484,258	43,374	472,383	79,730	392,653	161	153	8	
箱根町	262,522	191,316	186,384	4,932	71,192	3,466	67,726	14	-	14	
湯河原町	15,058	14,398	13,609	789	660	-	660	-	-	-	

- (注) 1 本表で示す「国有林」とは、関東森林管理局で管理する国有林のことをいう。  
 2 森林面積及び蓄積数値は、国有林野施業実施計画書による。

## 73 森 林 面 積

## 3. 民 有 林

市 町 村 別	面 積			
	総 計	人 工 林	天 然 林	竹 林
平 成 27 年 度	84,221	31,962	48,336	888
28 年 度	84,226	31,964	48,339	888
29 年 度	84,226	31,964	48,339	888
横 浜 市	3,695	667	2,702	297
川 崎 市	772	43	639	87
相 模 原 市	17,947	8,701	8,662	53
横 須 賀 市	2,858	82	2,506	36
平 塚 市	494	42	425	16
鎌 倉 市	1,284	197	1,070	13
藤 沢 市	574	165	376	25
小 田 原 市	4,242	2,840	1,213	37
茅 ヶ 崎 市	298	124	159	8
逗 子 市	632	194	435	1
三 浦 市	603	10	556	9
秦 野 市	4,809	2,106	2,512	78
厚 木 市	2,649	757	1,745	24
大 和 市	161	74	85	3
伊 勢 原 市	2,077	993	1,009	39
海 老 名 市	77	12	58	4
座 間 市	89	11	75	2
南 足 柄 市	4,724	3,227	1,327	61
綾 瀬 市	158	51	96	8
葉 山 町	876	165	695	11
寒 川 町	25	5	20	0
大 磯 町	526	59	457	5
二 宮 町	174	17	152	2
中 井 町	660	98	473	14
大 井 町	349	86	248	8
松 田 町	2,856	1,329	1,468	1
山 北 町	13,871	4,429	8,870	4
開 成 町	-	-	-	-
箱 根 町	5,563	1,629	3,650	8
真 鶴 町	356	168	135	3
湯 河 原 町	2,979	839	1,769	17
愛 川 町	1,499	586	849	13
清 川 村	6,351	2,261	3,897	-

及 び 蓄 積 (つづき)

(各年 4 月 1 日現在) 森林再生課調

		蓄 積		
無 立 木 地	更 新 困 難 地	総 計	人 工 林	天 然 林
ha	ha	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
<b>1,996</b>	<b>1,039</b>	<b>18,558,898</b>	<b>11,778,604</b>	<b>6,779,294</b>
<b>1,996</b>	<b>1,039</b>	<b>18,558,767</b>	<b>11,778,734</b>	<b>6,780,033</b>
<b>1,996</b>	<b>1,039</b>	<b>18,558,767</b>	<b>11,778,734</b>	<b>6,780,033</b>
20	8	661,148	243,987	417,161
3	-	114,371	14,731	99,640
239	291	4,654,307	3,396,677	1,257,630
186	49	423,419	33,325	390,094
11	-	65,390	14,034	51,356
5	-	247,728	81,326	166,402
8	-	107,811	55,093	52,718
118	33	1,120,256	955,716	164,540
6	-	-	38,504	22,953
2	-	145,731	77,784	67,947
19	9	89,675	3,262	86,413
82	32	1,163,785	837,866	325,919
120	3	529,153	289,254	239,899
-	-	36,108	23,613	12,495
32	3	524,263	368,907	155,356
2	-	12,821	4,269	8,552
1	-	14,410	3,612	10,798
95	13	1,405,012	1,228,293	176,719
3	-	31,159	16,804	14,355
4	-	176,519	68,053	108,466
-	-	4,528	1,536	2,992
4	-	83,796	22,331	61,465
3	-	25,883	5,630	20,253
75	-	102,138	40,982	61,156
7	-	68,421	36,696	31,725
24	33	684,441	489,708	194,733
216	353	2,718,823	1,514,201	1,204,622
-	-	-	-	-
231	46	1,002,551	566,619	435,932
48	1	60,439	44,369	16,070
341	13	470,479	258,621	211,858
48	2	357,185	239,950	117,235
44	149	1,395,560	802,981	592,579

## 74 造 林 面 積

### 1 国 有 林

単位 ha

関東森林管理局調

年 別	新 植	改 植	計
平成 26 年 度	0.25	-	0.25
27 年 度	2.48	-	2.48
28 年 度	2.93	-	2.93

### 2 民 有 林

単位 ha

森林再生課調

年 別	新 植	改 植	計
平成 26 年 度	28	-	28
27 年 度	30	-	30
28 年 度	28	-	28

## 75 伐採面積及び伐採立木材積

### 1 国 有 林

関東森林管理局調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
平成 26 年度	62	2	60	6,230	6,208	22
27 年度	77	4	73	11,628	11,614	14
28 年度	108	5	103	13,778	13,177	601

### 2 民 有 林

森林再生課調

年 別	伐 採 面 積			伐 採 立 木 材 積		
	計	主 伐	間 伐	計	針 葉 樹	広 葉 樹
	ha	ha	ha	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
平成 26 年度	2,343	80	2,263	135,203	126,970	11,266
27 年度	2,039	44	1,995	152,994	145,252	7,742
28 年度	2,781	61	2,720	173,152	166,951	6,201



## 76 木材（素材）及び林産物生産量

### 1. 木材生産量（素材）

森林再生課調

年 別	スギ	ヒノキ	マツ	その他 針葉樹	合 計
	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
平成 26 年	8,271	12,060	5	53	20,711
国有林	499	2,312	0	0	2,810
民有林	7,772	9,748	5	53	17,901
平成 27 年	14,109	13,071	145	115	27,441
国有林	2,839	1,371	0	0	4,211
民有林	11,270	11,700	145	115	23,230
平成 28 年	14,063	18,113	3	61	32,239
国有林	1,640	1,897	0	0	3,538
民有林	12,422	16,215	3	61	28,701

### 2. 林産物生産量

森林再生課調

年 別	木 炭	薪	素 材	製 材	竹 材	栗	きのこ類 (生いたけ ひらたけ なめこ)
	t	千層積m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	千束	t	t
平成 26 年	10	0.1	21	6	0.1	388	282
27 年	14	0.1	27	6	0.0	361	313
28 年	15	0.1	32	6	0.0	369	304

(注) 「製材」は「農林水産省木材統計」による。

(注) 「栗」は「農林水産省特用林産基礎資料」による。

## 77 保有山林面積の規模別林業経営体数

単位 経営体

(平成28年2月1日現在) 2015年農林業センサス結果

区 分	計	法 人 経 営	法人でない経営	地方公共団体・ 財 産 区
<b>計</b>	<b>326</b>	<b>74</b>	<b>239</b>	<b>13</b>
保有山林なし	20	14	6	-
3 ha 未満	17	4	13	-
3 ～ 5 ha	86	9	77	-
5 ～ 10	67	5	62	-
10 ～ 20	62	18	44	-
20 ～ 30	11	2	8	1
30 ～ 50	21	5	15	1
50 ～ 100	16	9	6	1
100 ～ 500	20	6	7	7
500 ～ 1,000	3	2	1	-
1,000ha 以上	3	-	-	3

(注) 「林業経営体」とは林産物の生産または委託を受けて林業作業を行い、生産または作業に係る面積が規定の規模以上に該当する事業を行うものをいう。

## 78 漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	平成15年	20年	25年
<b>計</b>	<b>1,358</b>	<b>1,243</b>	<b>1,157</b>
横 浜 市	194	174	167
川 崎 市	2	2	—
横 須 賀 市	442	410	373
平 塚 市	6	10	12
鎌 倉 市	45	40	41
藤 沢 市	23	22	23
小 田 原 市	45	43	41
茅 ヶ 崎 市	13	19	17
逗 子 市	18	15	22
三 浦 市	448	401	350
葉 山 町	50	40	37
大 磯 町	16	17	20
二 宮 町	4	3	3
真 鶴 町	43	40	41
湯 河 原 町	9	7	10

(注) 「漁業経営体」とは、過去1年間に利潤または生活の資を得るために生産物を販売することを目的として、海面において水産動植物の採捕または養殖の事業を行った世帯または事業所をいう。

なお、海上作業従事日数30日未満の個人経営体は含まない。(以下の表も同じ)

## 79 経営体階層別漁業経営体数

単位 経営体

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

経営体階層別	平成15年	20年	25年
<b>計</b>	<b>1,358</b>	<b>1,243</b>	<b>1,157</b>
漁 船 非 使 用	18	19	21
無 動 力 船 の み 使 用	5	—	—
動 力 船 の 使 用	1,138	1,078	992
1 t 未 満	412	411	384
1 ～ 3	180	143	108
3 ～ 5	396	359	309
5 ～ 10	85	87	91
10 ～ 30	33	49	72
30 ～ 100	10	18	22
100 ～ 200	6	2	3
200 ～ 500	3	3	—
500 ～ 1,000	5	2	—
1,000 t 以 上	8	4	3
定 置 網	61	50	41
地 び き 網 ※	14	—	—
海 面 養 殖	122	96	103
魚 類 養 殖	2	2	—
わ か め 養 殖	100	75	88
の り 養 殖	18	18	12
そ の 他 養 殖	2	1	3

※ 平成20年からは、経営体階層から「地びき網」の項目が無くなっている。

## 80 漁業就業者

単位 人

(各年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

年 別	計	男					女
		小 計	15～29歳	30～39歳	40～59歳	60歳以上	
平成15年	2,421	2,231	148	240	700	1,143	190
20年	2,496	2,317	145	272	751	1,149	179
25年	2,273	2,139	167	231	697	1,044	134

(注) 「漁業就業者」とは、満15歳以上で過去1年間に漁業の海上作業に年間30日以上従事した者をいう。

## 81 漁船隻数・動力漁船トン数規模別隻数

(平成25年11月1日現在) 漁業センサス海面漁業調査結果

市 町 別	計	動 力 船									無動力船 隻数	船外機 付船 隻数	
		隻 数											合計 トン数
		計	1t 未満	1 ～ 3	3 ～ 5	5 ～ 10	10 ～ 50	50 ～ 100	100 ～ 200	200 以上			
<b>計</b>	<b>2,096</b>	<b>1,017</b>	<b>110</b>	<b>166</b>	<b>442</b>	<b>103</b>	<b>173</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>21</b>	<b>15,366</b>	<b>38</b>	<b>1,041</b>
横浜市	232	171	5	12	126	12	16	-	-	-	936	-	61
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横須賀市	786	319	30	63	146	29	51	-	-	-	1,790	10	457
平塚市	31	31	-	-	3	3	25	-	-	-	388	-	-
鎌倉市	86	17	5	6	5	1	-	-	-	-	48	-	69
藤沢市	61	42	5	11	9	5	12	-	-	-	263	2	17
小田原市	63	52	6	12	12	7	15	-	-	-	357	3	8
茅ヶ崎市	49	35	1	3	7	2	22	-	-	-	349	6	8
逗子市	45	28	17	4	4	1	2	-	-	-	78	-	17
三浦市	546	216	11	40	99	32	11	2	-	21	10,609	11	319
葉山町	61	10	5	2	2	1	-	-	-	-	23	1	50
大磯町	26	21	1	3	7	3	7	-	-	-	161	-	5
二宮町	8	3	1	-	-	-	2	-	-	-	36	2	3
真鶴町	85	60	23	8	18	4	7	-	-	-	240	3	22
湯河原町	17	12	-	2	4	3	3	-	-	-	90	-	5

## 82 漁業部門別及び漁業種類別生産量

### 1. 漁業部門別生産量

単位 t

水産課調

漁業部門別	平成25年	26年	27年
遠洋漁業	15,671	13,296	18,371
沖合漁業	892	997	655
沿岸漁業（海面養殖含む）	19,172	18,817	17,168

(注) 上記の値は（独）水産総合研究センター本部分、県水産技術センター分の数値を除く（詳細は概要ページの「水産業」の「注意」を参照）

### 2. 漁業種類別生産量

単位 t

海面漁業生産統計調査、内水面漁業生産統計調査結果

漁業種類別	平成25年	26年	27年
<b>計</b>	<b>42,724</b>	<b>41,086</b>	<b>44,971</b>
<b>海面漁業</b>	<b>41,071</b>	<b>39,597</b>	<b>43,471</b>
遠洋底引き網	30	-	-
沖合底引き網1	49	-	x
沖合底引き網2	-	-	-
小型底びき	614	600	469
船びき	501	621	450
遠洋かつおまぐろまき	9,341	6,613	x
大・中型まき網その他	-	-	-
中・小型まき網	1,943	2,453	1,322
その他刺網	599	671	569
さんま棒受網	1,974	x	x
大型定置網	9,859	10,043	9,788
小型定置網	1,592	1,603	1,735
その他の網漁業	615	634	296
遠洋まぐろはえ縄	7,558	8,138	10,026
近海まぐろはえ縄	x	x	x
その他のはえ縄	398	325	284
遠洋かつお一本釣	x	x	x
近海かつお一本釣	x	x	x
沿岸かつお一本釣	246	76	43
遠洋いかか釣	-	-	-
近海いかか釣	108	x	x
沿岸いかか釣	57	33	60
ひき縄釣	16	7	x
その他の釣	761	662	542
採貝・採藻	567	511	638
その他の漁業	1,077	483	479
<b>海面養殖業</b>	<b>1,201</b>	<b>1,030</b>	<b>1,029</b>
こんぶ類養殖	78	73	70
わかめ類養殖	674	621	608
のり類養殖	x	x	x
その他の養殖	x	x	x
<b>内水面漁業</b>	<b>397</b>	<b>406</b>	<b>414</b>
内水面養殖	55	53	57

### 83 魚種別漁獲量

単位 t

海面漁業生産統計調査結果

魚 種 別	平成 25 年	26 年	27 年
<b>計</b>	<b>41,071</b>	<b>39,597</b>	<b>43,471</b>
<b>魚 類</b>	<b>39,509</b>	<b>38,131</b>	<b>41,597</b>
くろまぐろ類	376	113	395
びるな	736	920	622
めばは	3,649	3,982	4,982
きは	1,827	2,484	3,807
その他のまぐろ類	0	-	175
まかじき	98	149	98
めかじき	432	664	755
くろかじき類	138	162	199
その他のかじき類	79	111	44
かつお類	11,102	7,266	9,781
さうだめ	604	426	378
さうだめ類	1,460	1,755	2,064
まいわし	x	x	1,393
うるめいわし	234	226	165
かたくちいわし	3,255	4,367	3,517
しまらすじ	491	614	416
まらすじ類	777	768	687
さば類	5,185	4,232	3,162
さば類	1,976	2,776	2,690
ぶり類	824	907	1,638
ひら類	86	109	127
かれいごう類	89	66	119
あなごう類	142	151	184
たちうお類	105	241	112
まくだい類	30	42	49
くろだいへだ類	36	45	40
すざき類	503	710	444
その他の魚類	4,732	3,498	3,554
<b>その他の水産動物類</b>	<b>1,178</b>	<b>1,140</b>	<b>1,372</b>
いせえび	33	39	29
くろまえび	1	0	1
あさわび類	19	17	11
さざえ類	278	322	224
その他の貝類	27	23	41
するめいか	209	232	530
あかいか	x	1	1
その他のいか類	x	141	166
たこの類	155	137	199
その他の類	270	228	170
<b>海 藻 類</b>	<b>384</b>	<b>327</b>	<b>502</b>
こんぶ類	-	-	-
その他の海藻類	384	327	502

(注) 海面養殖業を含まない。

## 84 水系別内水面漁業漁獲量

単位 t

内水面漁業生産統計調査結果

河川・湖沼別	平成 25 年	26 年	27 年
計	397	406	414
多摩川	x	x	x
相模川	377	392	399
酒匂川	…	…	…
芦ノ湖	x	x	x
その他の河川	…	…	…

(注) 内水面養殖業を含まない。

## 85 水産加工品生産量

単位 t

水産加工統計調査結果

区分	平成 26 年	27 年	28 年
計	31,577	31,971	31,948
ねり製品	13,978	13,607	13,518
うち、かまぼこ類	13,978	13,607	13,518
魚肉ハム・ソーセージ	-	-	-
冷凍食品	1,288	1,611	1,571
うち、魚介類	1,259	1,570	1,545
素干品	x	x	x
うち、するめ	12	11	9
塩干品	8,547	9,021	9,131
うち、干しあじ	3,300	3,629	3,643
煮干品	x	x	x
塩蔵品	23	23	25
くん製品	x	2	1
節製品	x	x	282
その他の食用加工品	3,133	3,930	4,004
生鮮冷凍水産物	4,026	3,291	3,215
うち、いわし類	x	x	x
あじ類	26	20	25
さば類	544	326	844
焼・味付けのり(千枚)	129,814	125,668	125,863